

好評〈シリーズ3/4〉第7弾! 3/4くらいの身軽さ、ゆとり、余白のある生き方をさがす人のためのシリーズです

2024年  
7月上旬

格差、差別、ハッシング、家族、戸籍……色んなひとが困っているけど、  
これって全部同じ問題＝家父長制なんじゃないか？

# 家父長制はいらない

「仕事文脈」セレクション

仕事文脈編集部編 本体 1,400 円 ISBN978-4-907053-70-3

さまざまな角度から「仕事」を考えるリトルマガジン『仕事文脈』。近年掲載した記事の中からフェミニズム、ジェンダー、セクシュアリティにまつわる文章を再編集。性差別的な問題の根幹にある、男性支配的な社会システムである「家父長制」。ジェンダー差別の背景にある、差別する側を指し示す言葉としての「家父長制」に着目し、その構造や概念を解体していきたい、という意図を込めたのが本書です。日本のジェンダーギャップ指数は118位で依然として先進国最下位、注目の朝ドラで描かれる戦前戦後の女性の状況が現代と変わらず話題... 性差別の構造は今非常に関心の高いテーマです。ぜひご展開のほどよろしくお願いたします！

## 【構成】

1. **ことば・表現** メディアや SNS、広告でなにげなく目にするものへの違和感の正体
2. **カルチャー** 業界内のハラスメントやジェンダーバランスの偏りを変えていく
3. **家族** 社員の夫・専業主婦の妻・子ども2人―標準世帯の「標準」が意味するもの
4. **社会・政治** 国家のため、経済のため、利権のため、連綿と続く家父長的政策
5. **セックス** マイボディ・マイチョイス、当然の権利を阻むものに抗う
6. **クィア** 性愛規範とジェンダー規範を問い直し、解放されるために

執筆者 小川公代／小田原のどか／小沼理／清田隆之／ケルベロス・セオリー／小林美香／戸田真琴  
ニイマリコ／濱田真里／笛美／山口智美／和田静香／和田拓海 ほか



装丁◎ 惣田紗希  
装画◎ super-KIKI  
判型◎ B6 判変型 (173mm×123mm) 並製  
頁数◎ 160 ページ予定  
定価◎ 本体 1400 円＋税  
発行◎ タバックス  
発売◎ 2024 年 7 月上旬予定

FAX : 03-6736-0689 〈タバックス宛〉

◎取次＝JRC tel 03-5283-2230 fax03-3294-2177  
JRC を通して全ての取次への出荷が可能です。  
◎返品は無期限で承ります【返品了解者：宮川】

貴店番線印	ご注文数	タバックス	人文社会／エッセイ	返
ご担当 様		家父長制はいらない 「仕事文脈」セレクション 仕事文脈編集部 <b>新刊</b> 2024年7月上旬 定価 本体 1400 円＋税 B6判変型 / 160 ページ予定		品 条 件
ご担当 様		失われた賃金を求めて 著 イ・ミンギョン 訳 小山内園子・すみみ 2021年2月発売 定価 本体 1700 円＋税 四六判変型 / 216 ページ		付 き 注
ご担当 様		生きるためのフェミニズム パンとバラと反資本主義 著 堅田香緒里 <b>3刷</b> 2021年7月発売 定価 本体 1700 円＋税 四六判 / 192 ページ		文 扱 い